

平和祈念事業アドバイザーボード 開催要綱

1 目的

先の大戦におけるいわゆる恩給欠格者を含む兵士、戦後強制抑留者及び引揚者の労苦について、国民の理解を深め、これを継承し続け、将来にわたる平和を祈念する平和祈念事業を実施するに当たり、実施内容の適切性を確保し、効果的、効率的な運営を行うため、第三者から点検や助言を受け、事業内容を逐次改善することを目的とする。

2 検討事項

- (1) 平和祈念展示資料館の運営及び資料の収集・保存について
- (2) 全国への労苦継承について
- (3) 委託事業者への委託内容について
- (4) 委託事業者の選定及びその評価について
- (5) その他

3 構成及び運営

- (1) 構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 本会には、座長及び座長代理を置く。
- (3) 座長は、本会構成員の互選により定め、座長代理は本会構成員の中から座長が指名する。
- (4) 座長は、本会を招集し、主宰する。
- (5) 座長代理は、座長を補佐し、座長が不在のときは、座長に代わって本会を招集し、主宰する。

4 その他

- (1) 本会の庶務は、総務省大臣官房総務課特別基金事業推進室が行う。
- (2) この要綱に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、座長が定めることができる。

「平和祈念事業アドバイザーボード」 構成員

(五十音順、敬称略)

- | | |
|-------|---------------------|
| 亀井 昭宏 | 早稲田大学商学学術院教授 |
| 黒沢 文貴 | 東京女子大学現代文化学部教授 |
| 杉浦 力 | 財団法人能率増進研究開発センター理事長 |
| 田久保忠衛 | 杏林大学名誉教授 |
| 堀川 末子 | 弁護士 |
| 水嶋 英治 | 常磐大学大学院教授 |
| 横堀 裕之 | 公認会計士 |